

留 学 報 告 書

記入日: 2021年8月24日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部/ 史学地理学科/ 地理学専攻
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カルフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California, Berkeley
留学期間	2021年5月～2021年8月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2021年8月13日
明治大学卒業予定年	2023年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	
創立年	1868

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	3,800	410,000円	手数料は除く
宿舍費		円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	3,800	410,000円	

渡航関連

渡航経路

往路 出発地: 目的地: 経由地:
復路 出発地: 目的地: 経由地:

渡航費用

①往復チケットを購入した場合 航空会社：_____
料金：_____
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社：_____ 料金：_____
復路 航空会社：_____ 料金：_____ ∴合計：_____

航空券購入方法

旅行代理店(店名：) インターネット(サイト名：) その他()

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前：) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)

なし
 あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)

なし
 あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
6 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	

<input type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？ 明治大学の規定あり	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Food and the Environment	食と環境
科目設置学部・研究科	GEOG
履修期間	6 週間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Gabe Eckhouse
授業内容	食とのかかわりを、類人猿からアメリカ発の多国籍企業に至るまで、歴史的系譜を通して考察する。地理学に分類されているが、考古学や経済学の視点も導入され、食についての体系的な学びをなしている。
試験・課題など	中間試験と期末試験はレポート形式で、英語 2000 字程度。その他に、料理を作る課題や映画を観てレポートを書く課題もある。毎回の授業前には、予習として資料が提示され、授業後には、5 問前後の記述問題が課される。
感想を自由記入	授業前の資料は多い時で 100 頁程度にもなるので、泣けてくる。これまで勉強において感じたキツさがキツク思えなくなる程のキツさを感じた。洗礼をあげた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Geographic Information Systems	地理情報システム概論
科目設置学部・研究科	ESPM
履修期間	6 週間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義及び作業(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に平均 150 分が 5 回
担当教授	Dr. Christine Gehrig Downie
授業内容	GIS についての講義と ArcGIS Pro を使用した実践的な作業の組み合わせから構成されており、ArcGIS Pro を卒業論文や商業的に利用できるレベルにまで修得する事を目的としている。
試験・課題など	中間試験、期末試験は時間制限有りの試験。問題形式は様々。その他に、ArcGISPro を用いて作成した地図と 10 問程度の資料読み取り問題を提出する課題がある。また、期末試験とは別に、最終プロジェクトでは、データの取得・分析、地図の作成、結果の考察を行い、レポート形式で提出する。
感想を自由記入	パソコンで知らないアプリケーションを使用することになるため、プログラミングと同様、エラーの理由が分からず、何度もやられていけないと思った。大学において、地域統計学、地図学、測量学を受講していなければ、単位を取るのが難しいと感じた。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2) 進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2019年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

2020年 1月～3月	文学部において、英語のクラス分けに使用される TOEIC IP を受検した。強制的なものであるため、その場でしのごで受けたが、のちにこれを証明として利用した。
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	書類提出。面接等無し。

留学体験記

地理学に関しては自信があり、自分が学んできた地理学が、世界で地理学において権威のある大学でも通用するの
か知りたくて、カルフォルニア大学バークレー校を選びました。一方で、英語の方は、苦手というより、かなり嫌いで、い
ったん留学が終わった今でも自信が持てないです。このプログラムにおいては、出願時に求められる TOEIC の点
数は低いのですが、授業を受け始めた頃は、出願時の点数設定が適切かを疑うほどに、やるせなせを感じました。し
かし、単位を取得できたことから点数設定は適切なんだろうと思います。そのため、英語が嫌いな人でも英語の面
では何とかできるということです。それよりも、特にオンラインの場合、投げ出したり、逃げ出したりするきっかけや言い訳は
いくらでもあるので、そこでどうするか、何を考えるかが、この留学を一気通貫でやり遂げるうえで、肝になります。

実際にこのプログラムを受ける人への注意： このプログラムでは、session と呼ばれる期間が設けられています。授
業時間が被っていないという理由で、同じ期間のなかで、2 授業以上履修してしまうと、ゾンビになります。また、期間
が別の設定でも、日程が重複しているものがあるのですが、この場合は、数週間ゾンビになります。これはあくまで、明
治大学で授業を履修しつつという前提ですので、現地で留学する場合には何とかなるかもしれません。